

国の債権に係る情報の公表

厚生労働省(年金特別会計業務勘定)

歳入金債権の発生額及び消滅額等の推移

(単位:百万円)

	平成30年度								令和元年度								令和2年度							
	管理対象債権額				消滅額				管理対象債権額				消滅額				管理対象債権額				消滅額			
	前年度以前 発生未消滅 債権分		本年度発生分		前年度以前発生分		本年度発生分		前年度以前 発生未消滅 債権分		本年度発生分		前年度以前発生分		本年度発生分		前年度以前 発生未消滅 債権分		本年度発生分		前年度以前発生分		本年度発生分	
					うち 不納欠損額		うち 不納欠損額						うち 不納欠損額		うち 不納欠損額						うち 不納欠損額		うち 不納欠損額	
合 計	204,994	176,759	28,234	33,611	21,828	8,730	11,783	163	207,356	171,339	36,016	41,887	19,870	7,424	22,016	133	199,115	165,380	33,735	41,833	17,498	8,004	24,334	78
備 考	主な管理対象債権額 延滞金債権 197,331百万円			主な消滅額 延滞金債権 25,962百万円					主な管理対象債権額 延滞金債権 189,148百万円			主な消滅額 延滞金債権 23,693百万円					主な管理対象債権額 延滞金債権 177,052百万円			主な消滅額 延滞金債権 19,783百万円				

※消滅額の項中「うち不納欠損額」は、歳入徴収官事務規程(昭和二十七年大蔵省令第百四十一号)第二十七条第一項各号に該当する金額の合計額であり、消滅額の内数。

歳入金債権の年度末現在額の推移

(単位:百万円)

	平成30年度末現在額									令和元年度末現在額									令和2年度末現在額								
	一般分(徴収停止分を除く。)							徴収停止分		一般分(徴収停止分を除く。)							徴収停止分		一般分(徴収停止分を除く。)							徴収停止分	
	本年度発生債権分		前年度以前発生債権分		合計			本年度発生 債権分	前年度以前 発生債権分	本年度発生債権分		前年度以前発生債権分		合計			本年度発生 債権分	前年度以前 発生債権分	本年度発生債権分		前年度以前発生債権分		合計			本年度発生 債権分	前年度以前 発生債権分
	履行期限到来額	履行期限未到来額	履行期限到来額	履行期限未到来額	履行期限到来額	履行期限未到来額	履行期限未到来額			履行期限到来額	履行期限未到来額	履行期限到来額	履行期限未到来額	履行期限到来額	履行期限未到来額	履行期限未到来額			履行期限到来額	履行期限未到来額	履行期限到来額	履行期限未到来額	履行期限到来額	履行期限未到来額	履行期限未到来額		
債権の種類																											
(部)業務勘定																											
(款)雑収入																											
(項)雑収入	171,382	16,450	—	154,931	—	171,382	—	—	—	165,468	14,000	—	151,468	—	165,468	—	—	—	157,282	9,400	—	147,881	—	157,282	—	—	—
(目)返納金債権	0	—	—	0	—	0	—	—	—	0	0	—	0	—	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(目)延滞金債権	171,369	16,450	—	154,919	—	171,369	—	—	—	165,454	13,997	—	151,456	—	165,454	—	—	—	157,268	9,399	—	147,869	—	157,268	—	—	—
(目)利息債権	12	0	—	11	—	12	—	—	—	13	2	—	11	—	13	—	—	—	13	1	—	11	—	13	—	—	—
合 計	171,382	16,450	—	154,931	—	171,382	—	—	—	165,468	14,000	—	151,468	—	165,468	—	—	—	157,282	9,400	—	147,881	—	157,282	—	—	—

※計数はそれぞれ単位未満切り捨てによっているので、端数において合計と合致しないものがある。